（様式第１号）

平成28年10月14日

議会活動チェックシート

議会改革推進会議決定

基本項目	詳細項目	改革前						改革後						第三者評価	
		課題としていたこと	解決方法	平成28年度取組内容	優先度(A～C)	必要予算	達成目標	進捗度	取組の結果できたこと	達成度(A～E)	課題事項・問題点	住民から見た変化	今後の取組方法	達成度	講　評
情報共有	議会活動の見える化	本会議以外の会議のようすが市民に見えにくい。	委員会の活動状況が常に見えるようにする。	常任委員会の会議録（要点記録）をホームページで公開する。	B	０　円	平成 ３０年 ３月								
		会議日以外の活動のようすが市民に見えにくい。	会派又は議員が行う政務活動の活動状況が常に見えるようにする。	政務活動費に係る使途内訳明細をホームページで公開する。（活動報告書は公開済み）	A	０　円	平成 ３０年 ３月								
住民参加	未成年を対象としたシティズンシップの推進	若年人口流出や18歳選挙権を踏まえ、未成年者が地域・政治に関心を高めるためのシティズンシップの推進を図りたい。	学校・地域・行政機関等と連携し、未成年者が議会を通して地域・政治に触れる機会を作る。	「高校生×ギカイ」の企画化を進め、かだって会議や模擬議会・模擬請願・模擬選挙を実施する。	A	０　円	平成 ３１年 ７月								
議会機能強化	ＩＣＴ利活用による審議・調査の充実	会議での話し合いや調査活動などをより効率的・効果的に行いたい。	全議員がタブレット型端末を所有し、会議資料などのデータ共有化・ペーパレス化を行う。	各種会議のペーパレス化による、効率的・効果的な審議手法を検討する。	A	０　円	平成 ２８年 ７月								
	政策的議員提案条例の制定	地域課題解決の手法として、議員提案による政策的条例を制定したい。	多様な市民意見を参考にし、議会全体として地域課題解決を図るための政策的条例の策定を進める。	「地酒等乾杯条例（仮称）」の平成28年中の制定に向け、策定作業及び関係者意見交換に取り組む。	A	０　円	平成 ３１年 ７月								
	議員定数の適正化	適正な議員定数について結論を導きたい。	多様な市民意見を参考にし、市民に開かれた場での検討・議論を尽くし結論を出す。	議会のあり方検討会議において、データ統計や市民アンケート（かだってレター）を実施しながら議員間対話を進める。	A	１０千円	平成 ２９年 ７月								
	災害時の議会体制強化	災害時における議会と市災害対策本部との連携・協力体制を強化したい。	ＩＣＴ利活用による議会内の情報収集・共有能力の強化を図るとともに、市災害対策本部との情報連携・協力体制を構築する。	グーグルマップ等を活用した被災情報の整理・組立て方について検討する。 また、市災害対策本部への議会参加のあり方について検討する。	A	０　円	平成 ３１年 ７月								

＊「優先度」　Ａ：高、Ｂ：中、Ｃ：低

＊「達成度」　Ａ：全て（100%）、Ｂ：概ね（75%）、Ｃ：半分（50%）、Ｄ：一部（25%）、Ｅ：未着（0%）